

機械設備工事特記仕様書 No.1

【工事概要】

1 工事場所 京都府船井郡京丹波町須知色紙田1番地1

Table with 6 columns: 建物名, 構造, 階数, 延床面積 (㎡), 消防法令別表第一, 備考. Row 1: 京丹波町ツウゾウ, S造平屋建, 1階, 469.18, 4項.

3 工事科目 ●印をついたものを適用し、各一式とする。

Table with 2 columns: 工事科目, 建物名称. Lists equipment types like 空気調和設備, 換気設備, etc.

【特記事項】

- 1 一般事項
1) 特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)平成二十八年版」(以下、「標準仕様書」という。)...
2) 工事種目に電気設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。

Main specification table with 3 columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for equipment and materials.

Main specification table with 3 columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for equipment and materials.

Main specification table with 3 columns: 章, 項目, 特記事項. Contains detailed technical requirements for equipment and materials.

機械設備工事特記仕様書 No.2

章	項目	特記事項										
空気調和設備	○鋼板製煙道	厚さ ※3.2mm ○4.5mm ○ばい煙濃度計の取付座 ○ばいじん量測定口 ○伸縮継手 ○掃除口										
	○ばい煙濃度計	※ファン付 ○ファンなし (電源はボイラー制御盤より取だし、配管配線共本工事に含む)										
	○瞬間流量計	○固定形 個 ○着脱可能形 (測定用タッピング 個 本体 個)										
	●保温 (図面特記部分は除く)	1) 冷媒管の保温外装は下記による。 ・屋内 隠べい部 ※不要 ○必要 露出部 ※保温化粧ケース (塩化ビニル樹脂製) ○ ・屋外 ○ステンレス鋼板 (●樹脂製 ○アルミ合金製) ●保温化粧ケース (●樹脂製 ○ステンレス鋼板製 ○溶融亜鉛メッキ鋼板製) ・保温化粧ケースの下部カバー ●必要 ○不要 2) ファンコイルユニット等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管による。 3) 加温用給水水槽の保温は膨張タンクに準ずる。 4) トラフ内の油管はプラスチックテープ1/2重ね1回巻きとする。										
換気設備	●ダクトの工法	○アングルフランジ工法 ○コーナーボルト工法 (○共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法) ●スパイラルダクト										
	○ダクトの分岐方法	給気ダクト ○割込み方式 ○直付け方式 排気ダクト ○割込み方式 ○直付け方式										
	○厨房排気ダクトの板厚	厨房排気ダクトは亜鉛鉄板製とし、板厚は下記による。 <table border="1" style="width:100%; text-align:center;"> <tr> <th>ダクトの長辺</th> <th>板厚</th> </tr> <tr> <td>450mm以下</td> <td>0.6mm</td> </tr> <tr> <td>450mmを超え1200mm以下</td> <td>0.8mm</td> </tr> <tr> <td>1200mmを超え1800mm以下</td> <td>1.0mm</td> </tr> <tr> <td>1800mmを超えるもの</td> <td>1.2mm</td> </tr> </table>	ダクトの長辺	板厚	450mm以下	0.6mm	450mmを超え1200mm以下	0.8mm	1200mmを超え1800mm以下	1.0mm	1800mmを超えるもの	1.2mm
	ダクトの長辺	板厚										
450mm以下	0.6mm											
450mmを超え1200mm以下	0.8mm											
1200mmを超え1800mm以下	1.0mm											
1800mmを超えるもの	1.2mm											
○排気フード	1) 排気フードの補強・支持金物・接合剤等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、材質は下記による。 ※ステンレス鋼板 (補強共) ○亜鉛鉄板 2) 排気フード廻りに取付ける幕板は、上記フードと同材質とする。 ※本工事 ○別途工事 3) グリスフィルターの予備 ※不要 ○必要											
排煙設備	○排煙対象部分	○廊下 ○事務室 ○図示 ○最大面積 m <sup>2</sup>										
	○ダクトの種類	○高圧1ダクト ○高圧2ダクト										
	○ダクトの工法	※アングルフランジ工法										
	○ダクトの材料	※亜鉛鉄板製 ○普通鋼板製										
自動制御	○排煙口	1) 形状 ○スリットフェース形 ○パネル形 ○ダンパー形 2) 排煙口の開放 ○手動 (○機械式 ○電気式) ○煙感知器連動 3) 復帰装置 ○手元復帰式 (○手動式 ○電気式) ○遠方復帰式										
	○保温	床下及び暗渠内の保温 ※不要 ○必要 (図示)										
	○排煙口	※図面による。										
	○排煙口	※図面による。										
衛生器具設備	○小便器用節水装置	電気供給方式 ※AC電源 ○乾電池 ○水流発電充電電池										
	○自動水栓	電気供給方式 ※AC電源 ○乾電池 ○水流発電充電電池 手動スイッチ ○無し ※有り										
	○大便器用洗浄弁	操作方式 ○手動式 (○ハンドル式 ○レバー式) ○電気開閉式 (○センサー式 ○タッチスイッチ式)										
	○水石けん入れ	○手洗器一体型 ○手洗器分離型 ○										
給水設備	○身障者用器具	1) 大便器洗浄弁 ※センサー式 ○タッチスイッチ式 ○レバー式 2) 洗面器の水栓は自動水栓とする。										
	○大便器耐火カバー	※設ける (ビツ内は除く) ○設けない										
	●給水方式	○公共水道直結 ○受水タンク及び高置タンク ●受水タンク及び加圧ポンプ ○直結ブースターポンプ										
	●配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 ○ステンレス鋼管 (SUS304) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) ●ビニル管 (HIVP) ○ポリ粉末ライニング鋼管 (SGP-PA, SGP-FPA) ○塩ビライニング鋼管 (SGP-VA, SGP-FVA) ○ 地中配管〔屋内〕 ○ステンレス鋼管 (SUS316) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) ○水道用ポリエチレン二層管 (50φ以下) (※2種 ○1種) ○ビニル管 (HIVP) ○ポリ粉末ライニング鋼管 (SGP-PD, SGP-FPD) ○塩ビライニング鋼管 (SGP-VD, SGP-FVD) ○ 地中配管〔屋外〕 ○ステンレス鋼管 (SUS316) (呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合) ○水道用ポリエチレン二層管 (50φ以下) (※2種 ○1種) ○ビニル管 (HIVP) ○ポリ粉末ライニング鋼管 (SGP-PD, SGP-FPD) ○塩ビライニング鋼管 (SGP-VD, SGP-FVD) ○										
○緊急遮断弁装置	○要 ○不要 駆動方式 ○電気式 ○機械式											
○量水器	○直読式 ○パルス式											

章	項目	特記事項
給水設備	○水栓柱	※合成樹脂製 (70x70x1300H) ○ステンレス製 ( ) ○人造石とぎ出し製 ( ) ○アルミニウム合金製 ( ) 特記なき場合、水栓取付け高さは約600とする。
	○管の埋設深さ	1) 一般敷地 ※300mm ○ 2) 構内車両通路 ※600mm ○ 3) 寒冷地では凍結深度以上とする。
	○加入金・負担金	○不要 ○必要 (※別途 ○本工事)
	○本管引込工事	※本工事 ○別途工事
排水設備	○排水方式	汚水・雑排水 [屋内] ※分流式 ○合流式 汚水・雑排水 [屋外] ○分流式 ※合流式 ポンプ排水 ○有り (○雑排水 ○汚水 ○浄化槽2次側) ○なし
	○放流式	汚水 ○直放流下水管 ○浄化槽 ○ 雑排水 ○直放流下水管 ○浄化槽 ○別途掛・側溝
	●配管材料 (図面特記部分は除く)	屋内雑排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管 ○鋼管 (SGPW) (○ねじ接合 ○MDジョイントによる接合) ●ビニル管 (VP) ○耐火二層管 ○ 屋内汚水排水管 ○排水用塩ビライニング鋼管
	通気管	○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RF-VP) ○鋼管 (SGPW) (○ねじ接合 ○MDジョイントによる接合) ○ビニル管 (VP) ○排水用塩ビライニング鋼管 ○耐火二層管 ○
	地中配管〔屋内〕	○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (REP-VU) ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RF-VP) ●ビニル管 (VP) ○ビニル管 (VU) ○
	地中配管〔屋外〕	○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管 (REP-VU) ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管 (RS-VU) ○ビニル管 (VP) ○ビニル管 (VU) ○
	鋼管類のポンプアップ排水用の配管は、塩ビライニング鋼管 (SGP-VA, SGP-FVA) (地中配管はSGP-VD, SGP-FVD) とし、継手はフランジ又はハウジング形継手とする。	
	○清水試験継手	※必要 (図示箇所に取付ける) ○不要
	○煙試験 (排水・通気)	※不要 ○必要
	○負担金	※不要 ○必要 (○別途 ○本工事)
○本管接続工事	※本工事 ○別途工事	
給湯設備	●給湯方式	○中央式 ●局部式
	●配管材料	※鋼管 (壁又は床埋設をする場合は、保温付被覆鋼管を使用してもよい。) ○ステンレス鋼管 ○耐熱性塩ビライニング鋼管 ○保温付被覆鋼管 ●機器付属品 (フレキ管等)
	○保温	ガス湯沸器の排気筒の隠蔽箇所の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の表2.3.6及び表2.3.7の [ h, (イ), X ] による。
	○消火設備の種類	○屋内消火栓 ○スプリンクラー ○泡消火 ○不活性ガス消火 ( ) ○連絡送水管 ○
消火設備	○表示灯	○屋内消火栓箱には、消火ポンプ運転表示灯取付用口を設ける。
	○配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 ※配管用炭素鋼管 (白) ○圧力配管用炭素鋼管 (白) ○
	○保温	屋内外地中配管 ※外面被覆鋼管 (SGP-VS) 消火用充水タンクの保温を ※施工する (膨張タンクによる) ○施工しない 消火用呼水タンクの保温を ※施工しない ○施工する (膨張タンクによる) 屋外露出管の保温を ※施工しない ○施工する (給水管の保温仕様準ずる) 屋内露出管の保温を ※施工しない ○施工する (給水管の保温仕様準ずる) トレンチ内の保温を ※施工しない ○施工する (給水管の保温仕様準ずる)
	○ガスの種類	○都市ガス (発熱量 ※45,000kJ/m <sup>3</sup> ○ KJ/N m <sup>3</sup> ) ○液化石油ガス (※50kg 本立 ○20kg 本立)
ガス設備	○ガスメーター	親メーター ※貸与品 ○購入 子メーター ※購入 ○貸与品 計量方式 (○直読式 ※パルス式)
	○配管材料 (図面特記部分は除く)	一般配管 ※配管用炭素鋼管 (白) ○ 屋内外地中配管 ○ポリエチレン被覆鋼管 ○ガス用ポリエチレン管 ○ 都市ガスの場合は、供給者仕様による。
	○地中埋設管の接合法	○SGM工法 ○ネジ工法 ○PE管工法
	○ビット内施工法	※溶接工法
○負担金	※不要 ○必要 (○別途 ○本工事)	
○本管接続工事	※本工事 ○別途工事	
設備きく井	○掘削工法 ○ロータリー式 ○ダウンザホールハンマー式 深度 ( )m ○ケーシング材質 ※配管用炭素鋼管 (黒管) ○配管用ステンレス鋼管	

章	項目	特記事項
井設備	○掘削工法	○回転掘削式 ○ロータリー式 ○ダウンザホールハンマー式 ○ロータリーパーカッション式
	○設置機器	安全装置の適用は図面による。
浄化槽設備	○形式	○ユニット形 ○現場施工形
	○処理方法	○小規模合併処理 (別紙参照) ○合併処理 (別紙参照)
設備カス		※図面による。

別表 1 付属品・予備品

○工具箱 (ドライバー、モンキーレンチ、組スパナ、ハンマー)	○マンホールフック	○パイプレンチ	○ポンプブライヤー	○ポンテン (大、小)
○イージーキャビネット	箱	○キーボックス		
○ウォールキャビネット (W= D= H= )	×	個		
○盤類予備品 (ランプ及びヒューズの100%)				

空調機器リスト

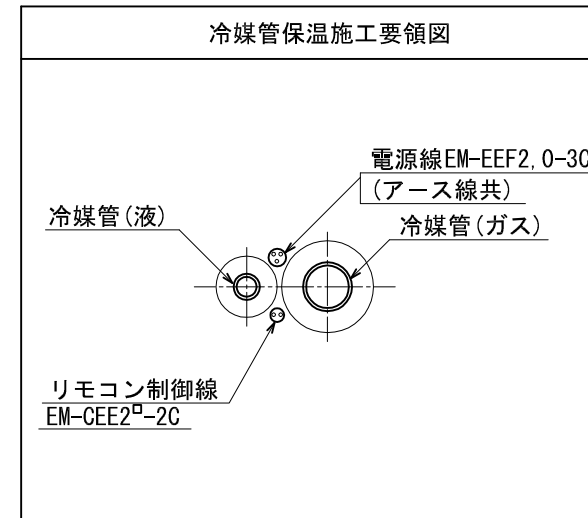
記号	機器名称	種別	機器仕様									設置場所	参考品番	備考
			形式	冷房能力 (Kw)	暖房能力 (Kw)	電源	圧縮機出力 (Kw)	液管 (φ)	ガス管 (φ)	消費電力 (Kw)	台数			
RAC-2	ルームエアコン	室内機	壁掛形 (1方向)	9.0	10.6	1φ 200V	1.0	6.4	12.7	3.5	2	事務所エリア・展示スペース	RAS-XJ90F2	(展示スペースは2期工事)
		室外機	リモコン共								2	屋外		メーカー標準室外機基礎共

(特記事項)

- 1) ルームエアコンのメーカー別による電気容量等の僅差の相違は認める。
- 2) 冷媒管は被覆銅管とし、被覆厚は、9.52CUは8mm以上、12.7CU以上は10mm以上とする。
- 3) 冷媒管施工時に管内にゴミや水分が入らない様に注意し、機器と接続する前に、窒素ガスで配管内の吹き飛ばし洗浄を行うこと。
- 4) 冷媒配管の気密試験は、空調機メーカーの仕様による。
- 5) 冷媒配管の屋外露出部分は、樹脂製化粧カバー仕様とする。
- 6) 機器表の各定格能力は、JIS条件時とする。
- 7) 冷媒管サイズは下表とする。(参考)

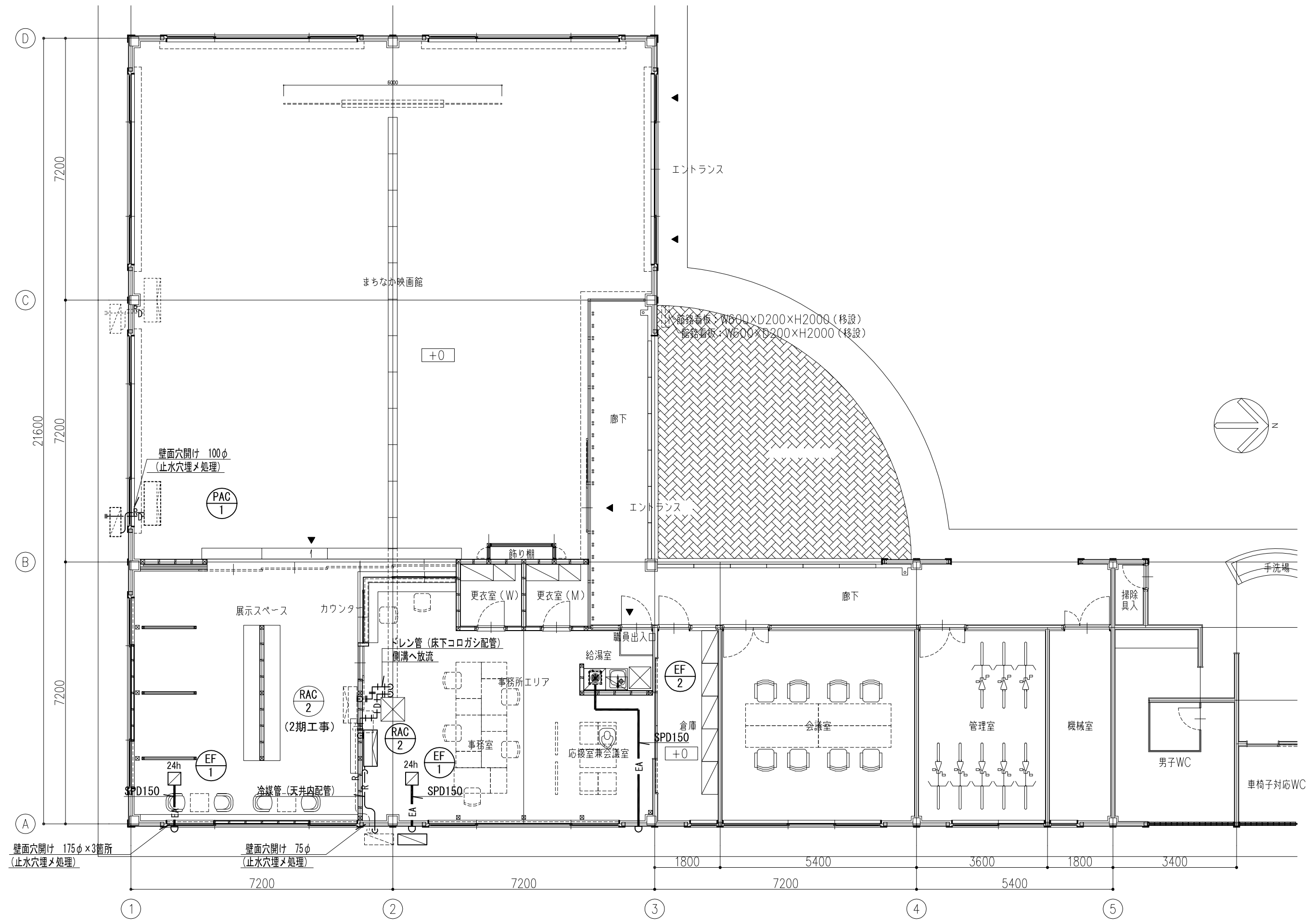
冷媒管記号	冷媒管サイズ
— R —	6.4 φ + 12.7 φ

ドレン管記号	ドレン管サイズ
— D —	機器～横枝管 VP25



換気機器リスト

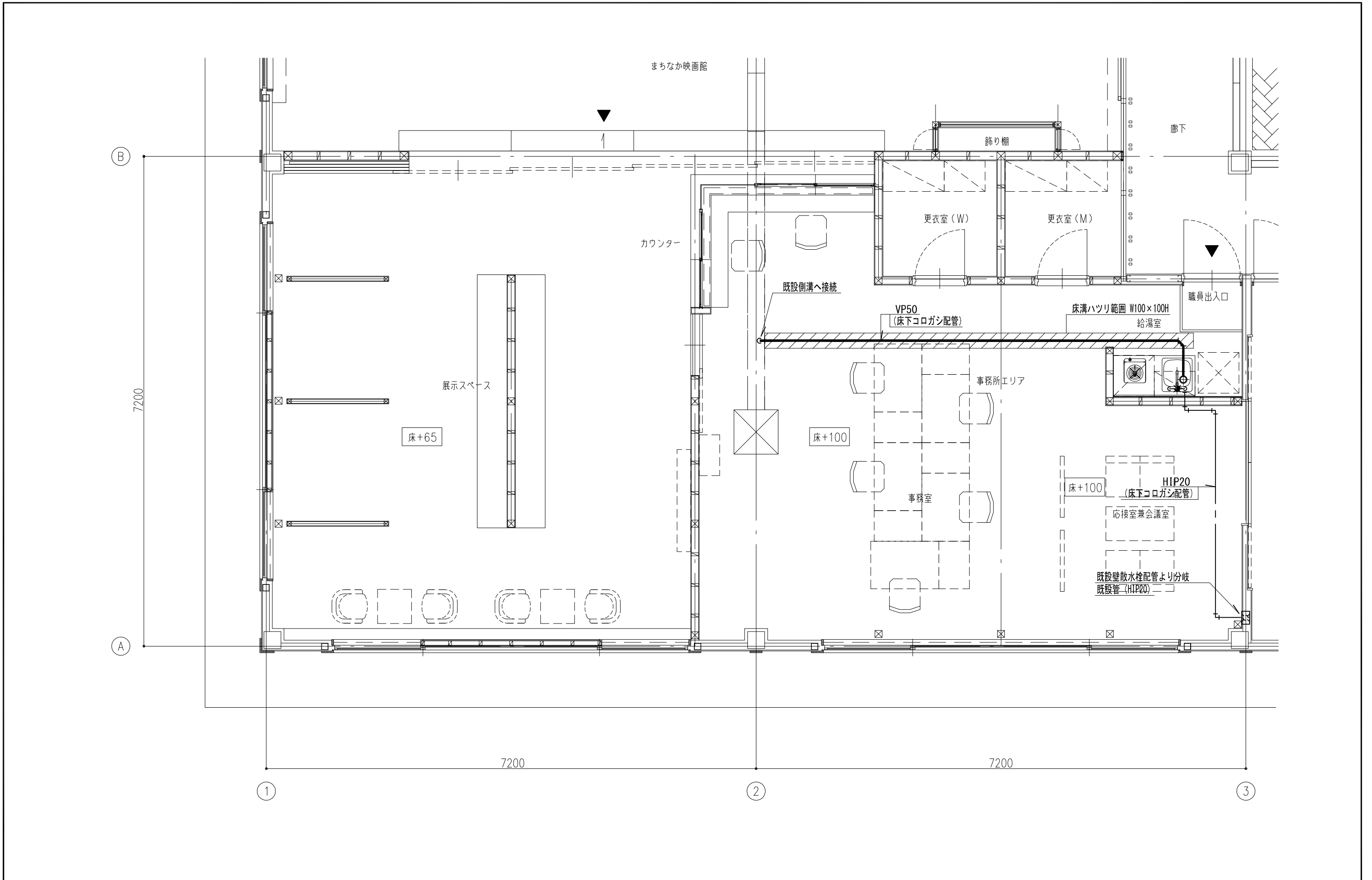
記号	機器名称	種別	機器仕様							設置場所	参考品番	備考
			形式	風量 (CMH)	静圧 (Pa)	電源	ダクト径 (mm)	消費電力 (Kw)	台数			
EF-1	ダクトファン	天井埋込形	インテリアタイプ (強弱切替付)	350	40	1φ 100V	150	0.049	2	事務所エリア・展示スペース	VD-20ZKC10	SUS製深型パイプフード共
EF-2	レンジフードファン	深形					150		1	給湯室	建築工事	ダクト・SUS製パイプフードは本工事



壁面穴開け 175φ×3箇所  
(止水穴埋メ処理)

壁面穴開け 75φ  
(止水穴埋メ処理)

梶村東建築設計事務所 AZUMA KIRIMURA ARCHITECT & ASSOCIATES		PROJECT NO 京丹波町ロケーションオフィス事務所整備事業	空調平面図 (改修後)	機 械 M-04
DRAWN BY	CHECKED BY	DATE H29.07.31	SCALE 1:100	



	桐村東建築設計事務所 AZUMA KIRIMURA ARCHITECT & ASSOCIATES	PROJECT NO 京丹波町ロケーションオフィス事務所整備事業	事務所エリア詳細図 (改修後)	機 械
		DRAWN BY	CHECKED BY	DATE H29.07.31
			SCALE 1:50	M-05

既設空調機器リスト

記号	機器名称	機器仕様								設置場所	既設品番	備考	
		形式	冷房能力 (Kw)	暖房能力 (Kw)	電源	圧縮機出力 (Kw)	液管 (φ)	ガス管 (φ)	消費電力 (Kw)				台数
PAC-1	空冷HP式パッケージエアコン	床置形 (1方向)	25.0	28.0	3φ 200V	5.8	12.7	25.4		1	ふれあいホール	屋内機 : RPV-AP280K 室外機 : RAS-AP280SH1	東側1台のみ移設

